

MACF礼拝説教要旨
MACF新年礼拝
2010.01.05

「我らの生き方」

テサロニケの信徒への手紙第一5章

5:10 主は、わたしたちのために死なれましたが、それは、わたしたちが、目覚めていても眠っていても、主と共に生きるようになるためです。

5:11 ですから、あなたがたは、現にそうしているように、励まし合い、お互の向上に心がけなさい。

5:12 兄弟たち、あなたがたにお願いします。あなたがたの間で労苦し、主に結ばれた者として導き戒めている人々を重んじ、

5:13 また、そのように働いてくれるのですから、愛をもって心から尊敬しなさい。互いに平和に過ごしなさい。

5:14 兄弟たち、あなたがたに勧めます。怠けている者たちを戒めなさい。気落ちしている者たちを励ましなさい。弱い者たちを助けなさい。すべての人に対して忍耐強く接しなさい。

5:15 だれも、悪をもって悪に報いることのないように気をつけなさい。お互の間でも、すべての人に対して、いつも善を行うよう努めなさい。

5:16 いつも喜んでいなさい。

5:17 絶えず祈りなさい。

5:18 どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

5:19 “靈”の火を消してはいけません。

5:20 預言を軽んじてはいけません。

5:21 すべてを吟味して、良いものを大事にしなさい。

5:22 あらゆる悪いものから遠ざかりなさい。

+++

新年おめでとうございます。今年が、皆様にとって素晴らしい一年になりますように、心からお祈りします。今朝は、私達の日々の生

活のあり方についてパウロの言葉から学びます。
かなりたくさんの項目が奨励されています。

1) 主とともに生きる

2) 互いの向上のために互いに励まし合う
3) 指導者への尊敬と平和の心を育てる
4) 互いに忍耐深く接する
5) 報復・復讐を考えない。

6) いつも喜ぶ

7) 絶えず祈る

8) どんなことにも感謝する

9) 「聖靈の火と預言」聖靈と聖書

10) 善いものを大事にする
11) 悪から遠ざかる

実はこれらの生き方をするための土台は1)の主とともに生きる

ということを抜きにしては考えられません。主とともに生きる。

イエス様を意識しながら生きること、イエス様の教えを心に蓄え、思い出しながら生きること、イエス様が生きたようにいきること。また、イエス様を歓迎しながら生きること。それさえできれば、無理に残りの項目をあげてもらわなくとも、きっと、一つ一つの項目について実行していると思います。

そして、19節には御靈の火を消さないようにという忠告があります。

実はイエス様を信じた時に心に住まわれる聖靈は私にイエス様の教えを思い出させ、誤りを正し、心に健全な違和感を与えてくれるので、間違った教えに振り回されにくくなるのです。

「主イエス様とともに生きること」「聖靈の火を消さないこと」

まさに、そのためにこそ、礼拝があり、祈りがあり、聖書の学びがあると言っても善いのです。

今年もきっと、あっという間に過ぎていくことでしょう。特にオリンピックがありますので、その間、どんな法律が勝手に作られてし

まうか注意しなければならないでしょうし、お祭り騒ぎにあまり踊らされないように気をつけなければならないでしょう。

今年一年、しっかりイエス様にとどまりつつ、その愛に生かされ、その教えを心に受け取りながら前に向かいたいと思います。

+++

聖書の言葉からの励ましを心に留めつつ、長田弘さんの詩を紹介します。
日々を丁寧に生きるための訴えが切々と綴られているように感じます。

【最初の質問】 長田弘（おさだひろし）
今日あなたは空を見上げましたか。
空は遠かったですか、近かったですか。
雲はどんな形をしていましたか。
風はどんなにおいがしましたか。

あなたにとって、いい一日とはどんな一日ですか。
「ありがとう」という言葉を今日口にしましたか。

窓の向こう、道の向こうに、何が見えますか。
雨の滴をいっぱいいためたクモの巣を見たことがありますか。
桜の木の下で、あるいは欅の木の下で、立ち止まったことがありますか。
街路樹の木の名前を知っていますか。
樹木を友人だと考えたことがありますか。

この前、川を見つめたのはいつでしたか。
砂の上に座ったのは、草の上に座ったのはいつでしたか。
「美しい」と、あなたがためらわず言えるものは何ですか。
好きな花を七つ、挙げられますか。
あなたにとって「わたしたち」というのは、だれですか。

夜明け前に鳴き交わす鳥の声を聴いたことがありますか。

ゆっくりと暮れていく西の空に祈ったことがありますか。

何歳の時の自分が好きですか。
上手に年を取ることができますか。
世界という言葉で、まず思い描く風景はどんな風景ですか。

今あなたがいる場所で、耳を澄ますと、何が聞こえますか。

沈黙はどんな音がしますか。
じっと目をつぶる。すると何が見えてきますか。

問い合わせと、今あなたにとって必要なのはどっちですか。
これだけはしないと心に決めていることがありますか。

いちばんしたいことは何ですか。
人生の材料は何だと思いますか。
あなたにとって、あるいはあなたの知らない人々にとって、幸福って何だと思いますか。

時代は言葉をないがしろにしている。

あなたは言葉を信じていますか。

+++++

今年も一日、一日を大切に生きていきましょう。主とともに。聖霊に導かれ、聖書に教えられながら。

祝福がありますように。

今週から平常通りのプログラムになります。
バイブルワークショップがあります。
「ローマの信徒への手紙」を始めます。